

厚生病院だより

# ほほえみ

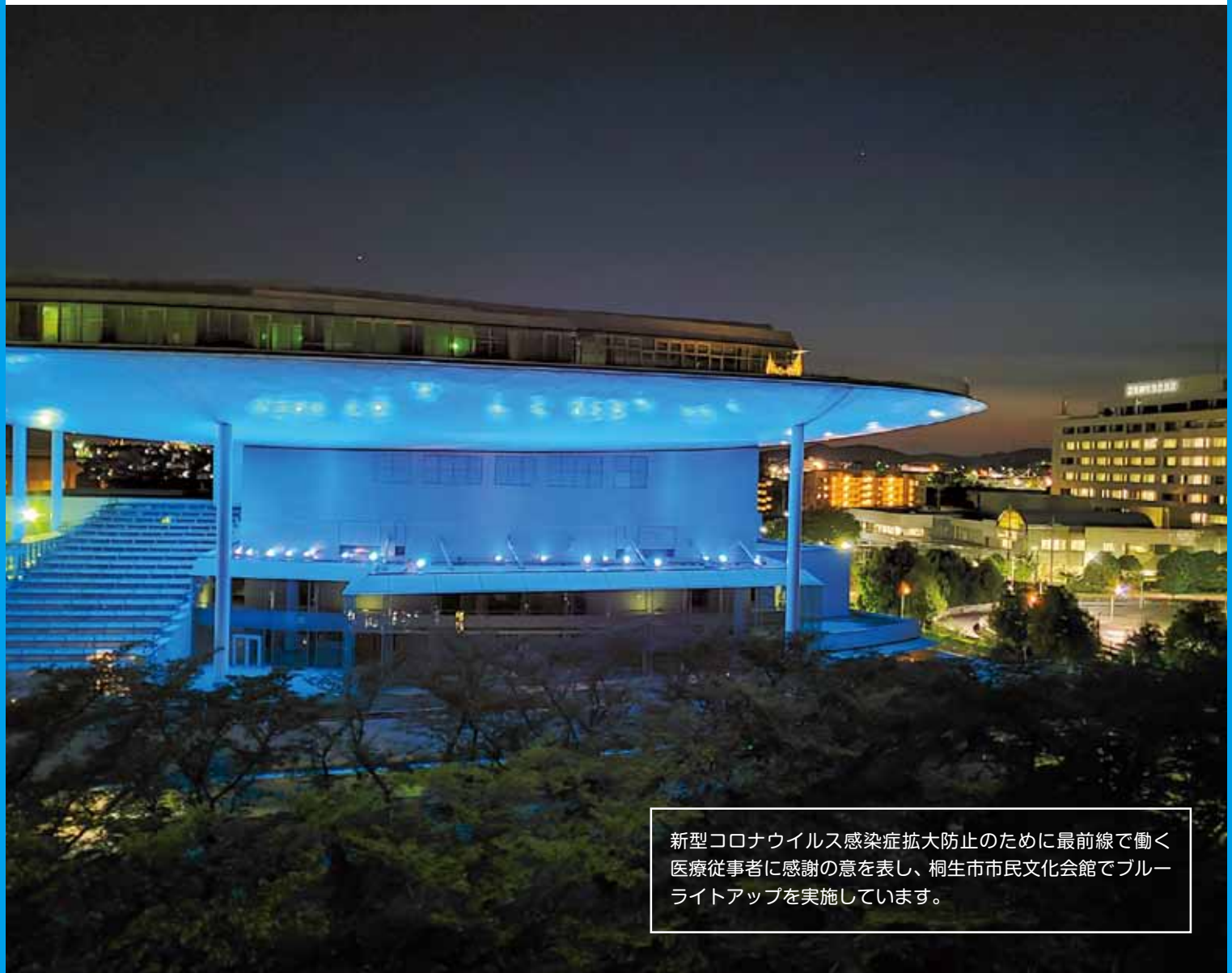
広報誌

第73号

2020 7. 1

## Topics

- 院長就任挨拶
- 診療科の紹介（乳腺外科）
- 研修医の紹介
- 駐車場リニューアル工事のお知らせ
- 第24回市民公開講演



新型コロナウイルス感染症拡大防止のために最前線で働く医療従事者に感謝の意を表し、桐生市市民文化会館でブルーライトアップを実施しています。

基本理念

信頼され、心が通う地域医療



桐生厚生総合病院

(編集 院外広報編集委員会)

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号  
TEL:0277-44-7171(代) FAX:0277-44-7170  
URL: <https://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>



# 院 長 就 任 挨 拶

か とう ひろ ゆき  
院 長 加 藤 広 行



今般の新型コロナウイルスの感染によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族に謹んでお悔やみを申し上げます。また現在も闘病中の患者様ならびにご家族の皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。

このたび、令和2年4月1日付けをもちまして、院長を拝命いたしました加藤広行と申します。当院の診療、教育ならびに病院運営の責任者という大役を仰せつかりましたこと、身に余る光栄に存じますとともに、その責任と使命の重大さに身の引き締まる思いでございます。もとより微力ではございますが、桐生みどり両市の地域医療の発展に誠心誠意努めて参りたいと決意を新たにしました次第であります。今後も引き続きなお一層のご理解、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

近年、日本の医療業界は2025年問題、いわゆる「団塊の世代」が75歳以上の後期高齢者に突入する年で医療や介護などで生じる様々な問題が、社会全体に多大な影響をおよぼすと懸念しております。2025年には、国民の3人に1人が65歳以上、4人に1人が75歳以上という『超高齢社会』を迎えます。社会保障費の担い手である若年層の生産年齢（労働）人口が減少し、国民医療費の高騰が国家財政を圧迫することが予測されています。そして現在の効果的・効率的な医療提供体制をはじめとする医療制度の再考が喫緊の課題になるでしょう。

さらに2025年問題の先にある2040年問題は、少子化に伴う人口減少が日本全体を直撃することにより起きる諸問題を示しています。2040年には、日本の人口は一億人を割り込み9000万人台になると言われています。地方自治体の消滅の危機や、インフラや国防が整備できるのかという問題、生産年齢人口の減少による国内産業の衰退などが推測されています。こうした中で当院は、この時代をどのように生き延びるか、病院の形態を根本的に変える必要が求められるでしょう。

現在、当院は急性期医療を担う地域中核病院として、救急・災害医療の充実、脳卒中・心血管疾患の診療、小児周産期医療、ならびに高度がん治療などを周囲の医療機関と連携し、地域完結型医療を実践する使命があります。しかし他病院と同様な医師不足や病院の老朽化など様々な課題が山積みの状態にあります。新型コロナウイルス感染症が日本全体を席卷している現況ではありますが、感染拡大防止とともに地域医療体制の確保に全身全霊を傾注して参りたいと存じます。

今後も職員一同、皆様のご期待にお応えできるよう迅速かつ丁寧な対応ならびに医療サポートを全力で実施して参りたいと切に願っております。そのためには、地域の皆様方のご支援とご協力が不可欠でございます。

何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

診 療 科 の 紹 介

# 乳腺外科

Breast surgery

乳腺外科診療部長 もりした 森下 あきこ 亜希子



2019年4月より乳腺疾患の診療は非常勤医師対応となっておりますが、2020年5月より常勤医師として着任させていただき、乳腺外科を設立いたしました。今後、診断や手術、薬物療法など乳がんだけでなく、良性疾患や乳腺炎などの乳腺疾患すべてを診療いたします。

日本人の乳がん罹患率は年々増加しており、女性のがんの中では最も頻度が高くなっています。乳がんは40代から60代に罹患のピークがあり、働き世代・子育て世代を襲いますが、早期発見・早期治療にて治癒する可能性の高いがんです。ガイドラインに沿った適切な標準治療を受けていただくことで根治を共に目指します。



乳がん看護認定看護師と診療放射線技師  
～女性スタッフで診療しています～

当院はがん診療連携拠点病院であり、乳がんの標準治療のすべてを院内で受けることが可能です。乳腺外科と放射線科（診断・治療）、病理部、中央検査部（血液検査・超音波検査など）、看護部、薬剤部、リハビリテーション科と連携してよりよい医療を提供します。また、当院には乳がん看護認定看護師がおり、診断時から手術、術後補助療法の診療に同席し対応します。治療だけでなく、日常生活のことなど知識を持った認定看護師に相談することが可能です。また、桐生市・みどり市

における対策型乳がん検診、人間ドック等の任意型乳がん検診を承ります。女性技師によるマンモグラフィ撮影や超音波検査が行われ、資格を持った医師が判定を行うことで、どなたも安心して検査を受けられる体制となっております。

乳がん診療は日々進歩をしております。最新の情報や治療も取り入れ、診断には、マンモグラフィや超音波検査を基盤とし、MRI検査の追加や組織学的な検査を積極的に行います。手術は、機能性を重要視し、併用法によるセンチネルリンパ節生検を行うこと、さらに整容性を維持した乳房温存療法を検討し、全摘が必要な患者様にも今後、乳房再建術が可能となるように体制づくりを行っていく予定です。薬物療法に関しても最新の情報とエビデンスに基づいた治療を基本とし、個々の患者様にあった治療を行います。

今後、地域の皆様へお役立ていただけるよう努力・躍進して参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



# 研 修 医 の 紹 介



研修医2年目の齊藤悠です。出身は神奈川県で、群馬大学の出身です。桐生市の魅力に溢れ、長閑で落ち着いた風景に惹かれて、桐生の地で研修することを決めました。温かい同僚に支えられ、日々充実した研修を行っています。これからは、経験や知識をより深めて桐生地域の医療に貢献できるように努めていきたいと思っています。どうぞよろしくをお願いします。

齊藤 悠



こんにちは。研修医2年目の清水佑基です。出身は群馬県で大学も群馬大学です。昨年に引き続き桐生厚生総合病院で研修させていただいています。昨年は優しい職員の方々と患者さんのおかげで、とても充実した研修生活を送ることができました。まだまだ未熟者で至らぬ点も多い勉強中の身ですが、今年も1年間少しでも桐生地域の医療に貢献できるよう誠心誠意努力し、勉強させていただきますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

清水佑基



研修医1年目の西村悠介と申します。前橋市出身で群馬大学を卒業しました。学生時代は全国医学生ゼミナールに携わり、医療・社会の問題についてタブーのない話し合いを多職種で行う企画を運営してきました。大学生活を通じて学んだことや考えたことが医師になってどう生かされ患者さんや地域に還元されるのか、とても楽しみにしています。まだまだ未熟者ではありますが、医師として桐生市・みどり市の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひいたします。



はじめまして。1年目研修医の澤田英と申します。生まれは埼玉県ですが、その後転々として大学はイーハトーブの県にある岩手医科大学でした。ご縁あって4月から雪国を離れて桐生でお世話になっております。大学時代は柔道部に所属していました。医師としてスタートしたばかりで学ぶことの多い毎日ですが、出来る限り早く成長して戦力になれるように努力していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

澤田 英



研修医1年次2名、2年次2名で、手厚い指導のもと、充実した研修医生活を送っています。



## 患者用駐車場のリニューアル工事を行いました

令和2年3月下旬にリニューアル工事を行い、4月1日から1台あたりの駐車スペースを広く確保すると共に、加速度的に普及するキャッシュレス対応など利便性の向上を図りました。

【患者用駐車場利用料金（収容台数／189台）】

駐車場営業時間  
**24時間**

外来患者様

入庫後 **4時間まで 無料**  
以降 **1時間 200円**  
(182円+税)

お見舞い・その他の方

入庫後 **30分まで 無料**  
以降 **1時間 200円**  
(182円+税)

外来患者様は駐車券を院内にお持ちいただき、割引処理を受けてください



※2千円、5千円、1万円札使用できます。  
駐車券の紛失にはくれぐれもご注意ください。  
紛失された場合は別途規定の駐車料金をいただきます。

第  
24  
回

桐生厚生総合病院  
市民公開講演

参加費無料・申込不要

# 学ぶなら、今でしょ！ 胃がん・大腸がんの治療



日時

2020年

7月18日(土)

14:00~16:00

開場 13:30

プログラム

司会 高橋 満弘 (副院長兼放射線科部長)

講演1 「どうして がんになるの！」

加藤 広行 (院長兼外科部長)

講演2 「胃がん診療の最先端」

木村 明春 (外科部長)

講演3 「大腸がん診療の最先端」

森永 暢浩 (外科部長)

場所

桐生市市民文化会館  
スカイホール

駐車場は、桐生厚生総合病院駐車場または  
桐生市市民文化会館立体駐車場をご利用ください

主催 桐生厚生総合病院 (令和2年度がん診療連携拠点病院機能強化事業)

後援 桐生市医師会/桐生市薬剤師会

【お問い合わせ先】 TEL 0277-44-7150

【お知らせ】

お席に限りがありますので、ご了承ください。  
ご来場の際は、マスクの着用をお願いします。

(※外来診療担当医表はホームページ内で公開していますので省略いたしました。)